

令和8年度までの目標	国語		算数・数学	
	自校A B層の割合	60.0%	自校A B層の割合	51.0%

目標達成に向けた取組			
3つの観点	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
学校全体の取組	<ul style="list-style-type: none"> ■鹿骨授業スタンダード (S J S) ■対話的学習活動の充実 ■「振り返り」による深い学びの追求 ○校内研修会 (授業改善) ○ICTを活用した「わかる授業」を実践 ○教科部会による教材や指導方法の共有 	<ul style="list-style-type: none"> ■「あじみこし」授業規律の徹底 ■自らの課題を自ら解決する学び力の育成 ■小テストによる形成的評価の実施 ○単元テスト活用 (振り返り) ○放課後補充教室の実施 ○ミライシードの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ■見通し (計画) をもって学習する力の育成 ■学び方を身につけ、粘り強く学習する力の育成 ○定期考査前の学習計画表の指導 ○一人1台端末を活用したドリル学習 (江戸っ子スタディウィーク)
特に支援が必要な児童・生徒への手立て	<ul style="list-style-type: none"> ■習熟度に配慮した補足的な学習活動の導入 ■数学習熟度別少人数授業の実施 ■ペア・グループ活動 	<ul style="list-style-type: none"> ■放課後補充教室の効果的活用 ■学習相談 (二者・三者面談) 	<ul style="list-style-type: none"> ■家庭学習ノートを活用 ■ミライシードの活用と履歴による指導
成果指標	<ul style="list-style-type: none"> ○「授業の内容がよくわかる」肯定的回答が各教科85%以上 ○「学習した内容を見直し、次の学習につなげている」肯定的回答が各教科75%以上 	<ul style="list-style-type: none"> ○C D層 (国語40%以下、数学49%以下) 	<ul style="list-style-type: none"> ○「自分で計画を立てて学習している」肯定的回答が70%以上 ○「平日1日あたり1時間以上の家庭学習」80%